

原子力軍艦出港後における放射能調査結果

艦名 シカゴ  
 寄港地 横須賀港  
 寄港期間 平成13年4月16日14:05 ~ 平成13年4月19日08:38  
 分析担当機関 (財)日本分析センター

試料名	採取地点	$^{60}\text{Co}$	$^{65}\text{Zn}$	$^{137}\text{Cs}$	$^{144}\text{Ce}$
海	艦首	**	**	2.6 ± 0.36	**
	艦中央	**	**	**	**
水 (mBq/L)	艦尾	**	**	2.0 ± 0.39	**
	追跡中港内	**	**	2.6 ± 0.74	**
	追跡中港外	**	**	2.3 ± 0.37	**

シカゴの停泊地点は10号バースである。海底土はレイビル(入港:平成13年4月19日、出港:平成13年4月30日)と共通である。

備考1 本調査は、(財)日本分析センターにおいて文部科学省が指示した分析方法により、ゲルマニウム半導体検出器による $\gamma$ 線スペクトロメトリを行い核種を同定し、上記4核種について定量を行ったものである。

備考2 本表は、分析値が分析目標値(別紙参照)以上のもの、または分析目標値未満のものであって計数値がその標準偏差の3倍を超えるものについて、数値を記載することとし、それ以外のものについては、\*\*で表示している。